

Population 人のうごき (福智町の人口)

●人口 24,773 人
前月比-3人
前年比-293人

●男性 11,723人
●女性 13,050人

●世帯 11,184世帯
前月比+4世帯
前年比-14世帯

※平成24年5月末現在(住民基本台帳人口)



お亡くなりになったみなさんのご冥福を、心よりお祈り申し上げます。福智町長・福智町議会議長
― 弔電はひかえさせていただきます ―

Tax おさめて安心(税の納期限)

- 町県民税 [1期] 7月2日 円 が納期限です
- 国保税 [1期] 7月31日 円 が納期限です
- 固定資産税 [2期] 7月31日 円 が納期限です

Event テクホー net (近隣の催し)

【田川市】ふるさとLIVEチャリティーコンサート
7月15日 日 15:00 会場 15:30 開演
(福岡県立大学講堂)
前売り券 2,500円 (当日 3,000円)



一福岡出身のジャズピアニスト大原保人さんとソプラノ歌手大田朋美さんによるヨーロッパ公演凱旋記念チャリティーコンサート。

【添田町】第17回そえだ夏まつり
8月4日 日 花火大会 20:00 ~
(そえだサン・スポーツランド)
※雨天の場合は翌日に順延
今年は5千発の花火が夏の夜を華麗に彩ります。ぜひお越しください。
添田町役場地域産業推進課 ☎82-1236

Medical health

保健の掲示板
7月15日から8月15日までの保健事業日程

- 7月18日 ㊦【3歳児健診】
3歳~3歳1か月を対象(個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00~14:00
 - 7月19日 ㊦【7~8か月児健診】
生後7~8か月児を対象(個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00~14:00
 - 7月19日 ㊦【乳幼児相談】
2か月児、身体計測・育児相談などの希望者対象
[会場] コスモス保健センター [受付] 14:30~15:00
 - 7月25日 ㊦【4~5か月児健診】
生後4~5か月児を対象(個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00~14:00
 - 8月8日 ㊦【1歳6か月児健診】
1歳6か月~1歳7か月児を対象(個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00~14:00
- ※金田・方城地区での健康相談をご希望の場合は、コスモス保健センターにお問い合わせください。各保健センターなどで予約制の健康相談を実施いたします。
- ☎ コスモス保健センター ☎ 28-9500

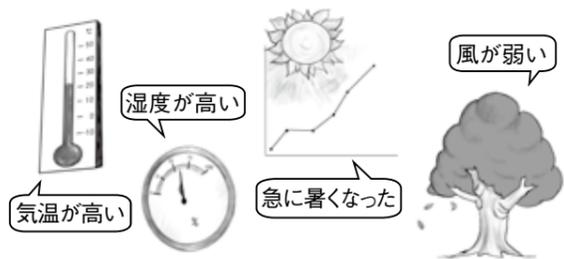
Donation of blood

「愛の献血」にご協力を!

血液はまだ、人工で作ることができません。みなさんの元気を少し分けていただくだけで、救われる生命があります。身近にできるボランティア「愛の献血」にご協力ください。

日程: 7月26日 ㊦ 10:00~11:30、12:30~16:00
場所: 福智町役場本庁舎1階ロビー
対象: 男女とも体重が50kg以上で、
男性は17歳~69歳
女性は18歳~69歳の健康な人
※65歳以上の場合は、60~64歳の間に献血をしたことがある人に限ります。

☎ コスモス保健センター
☎ 28-9500



- 日差しが強い日=地面からの照り返しが激しい
- 暑い夜=室内や夜間でも油断禁物。
- 熱帯夜の翌日=寝不足により体調が悪い など
- ※上記の環境では、特に熱中症になりやすいので要注意。

熱中症に注意!



- 高齢者=年齢とともに体温調節機能が低下します。
- 体温調節が苦手な障害者=本人が意思を伝えられない場合があります。
- 頑張りすぎる人=暑い時の無理は厳禁。適度な休息を!

保健師だよりNo.62
health care news

熱中症を予防して元気な夏を!

熱中症の発生は暑さの厳しい7月~8月がピーク。熱中症は、適切に予防をすれば防ぐことができます。正しく理解し、自分の体調の変化に気をつけるとともに、熱中症の予防を周囲の人と呼びかけ合って、元気な夏を過ごしましょう。

●熱中症とは?

室温や気温が高い中ででの作業や運動により、体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調整機能が働かなくなることで発症します。体内に熱がたまり、筋肉痛や大量の発汗、吐き気や倦怠感、ひどいときには、けいれんや意識の異常など様々な症状が起きます。また、屋外での活動に限らず、就寝中などの安全と思われがちな室内で熱中症を発症し、救急搬送されたり、亡くなられたという事例も報告されています。暑い夏が到来する前に、日頃から熱中症対策を心がけましょう。

●熱中症の予防法

- 「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です!
- 水分・塩分補給
- こまめな水分補給
- ※のどの渇きを感じなくても、水分補給を。
- 発汗時は、スポーツドリンクや塩分を補給。
- ※病気を防ぐため塩分・水分制限のある人は主治医と相談してください。
- 外出時の準備
- 日傘や帽子の着用。
- 日陰の利用、こまめな休憩。
- 通気性の良い、吸湿・速乾の衣服着用。

●熱中症になりやすい室内環境作り

- 扇風機やエアコンを使った温度調整。
- 室温が上がりにくい環境の確保。
- こまめな室温確認。
- (室温28℃、湿度70%より低い)
- 涼しい場所・施設を利用する。
- 体調に合わせた取り組み
- こまめな体温測定。
- 通気性の良い、吸湿・速乾の衣服着用。
- 保冷剤、氷、冷たいタオルなどによる体の直接的な冷却。

●熱中症の基本的な応急処置

- 風通しのよい日陰や冷房の効いている場所に移動させる。
- 衣服をゆるめ体を楽にし、体を冷やす。冷やしたタオルや水で首、脇の下や足のつけ根を冷やしたり、体に水をふきかけ気化熱で冷やすことも効果的です。
- 食塩水やスポーツドリンクを飲ませる。
- ※急に冷たい水を大量に飲ませると胃痙攣がおきることがあるので注意。
- 自力で水が飲めない、意識がない場合↓すぐに救急隊を要請してください。

